健保 一郎 様

お問合せ番号	123－456－7890

ジェネリック医薬品をお使いいただくと あなたの窓口負担額を減らすことができます！

平成25年　0月 に処方されたお薬のうち、以下の医薬品をジェネリック医薬品に変更した場合

0，000円 → 軽減可能額　0，000円～ → ～0，000円

平成25年　0月診療分で処方されたお薬（先発医薬品）			ジェネリック医薬品に変更すると…	
医療機関/薬局	お薬名	お薬代（0割負担）	軽減可能額	お薬代の目安（0割負担）
薬局	○○○○○錠　5.5mg	0，000	000～	～000
医療機関	○○○○○○○錠　10.3mg	000	000～	～000
合　計		0，000	0，000～	～0，000

見本

〈注意事項〉必ずお読みください。

- この「お知らせ」は、お薬代のみを対象として表示しています。実際には、お薬代以外の診察料や調剤料、指導料などが必要となります。お薬代が下がっても、医療機関や薬局へのお支払金額の合計が切り替え前と変わらない、または、高くなる場合があります。また、市区町村や国から医療費助成を受けている方は、実際のお支払金額と異なる場合があります。
- この「お知らせ」は、長期服用されると思われるお薬を対象とし、お薬代の負担軽減が一定以上見込める方へお届けしています。短期処方のお薬は記載されていません。
- この「お知らせ」は医療機関・薬局からの請求データに基づいて作成しています。多くのお薬を処方されている方で記載しきれない場合は、軽減できる金額の大きいものから順に表示しており、この明細に記載しきれない場合があります。
- ジェネリック医薬品については、最新の情報にてご案内していますが、お薬代の変更により窓口負担額が記載の金額から変わる場合があります。また、処方されたお薬によっては複数のジェネリック医薬品が存在するため、この「お知らせ」に記載している金額と異なる場合があります。この「お知らせ」に記載された金額は目安としてご利用ください。
- ジェネリック医薬品に切り替えるには医療機関が作成した処方せんが必要となります。
- 使用できる効果（病気）が異なる場合は、ジェネリック医薬品に変更できない場合があります。また、全ての先発医薬品にジェネリック医薬品があるわけではございません。
- ジェネリック医薬品は先発医薬品と同じ主成分であっても効き目や副作用等に個人差があります。変更される場合は必ず医師または薬剤師にご相談ください。